

第50回和水町古墳祭

火巫女募集

今年で50回の節目を迎える、和水町の夏の一大イベント「和水町古墳祭」の火巫女を募集します。

△応募資格▽

①町内在住、在勤、在学の18歳以上30歳以下の女性（令和2年8月1日現在）

②和水町古墳祭とそのPR活動、その他の観光PRイベント（令和3年3月末まで）に参加可能であること

△申込方法▽

応募用紙に必要事項を記入のうえ提出してください。

応募用紙は、役場本庁商工観光課および総合支所農林振興課にあります。また、町ホームページからダウンロードもできます。

多くの皆さんからの応募をお待ちしています。

問い合わせ先
和水町古墳祭実行委員会
（本庁商工観光課内）
☎0968・86・5725



第49回和水町古墳祭で火巫女を務めた前田舞さん。昨年のお披露目式で、高瀬町長が任命書を手渡している時の写真。すでに火巫女オーラに満ち溢れていました。

前田 舞さん

インタビュー

Q 火巫女に応募した動機は？

A 小さい頃から見てきた古墳祭の火巫女を1度やってみたいと思っただけです。

Q 火巫女に選ばれたときの心境は？

A 私が火巫女をしてもいいのかなという不安と、火巫女ができるという嬉しさがありました。

Q 古墳祭の印象は？また、子どもの頃の古墳祭の思い出は？

A 松明行列の火がきれい、その中で舞を踊る火巫女がカッコイイと思っていました。

子どもの頃の思い出は、松明行列に参加したこと、浦安の舞を踊ったことです。

Q 火巫女を務めた感想を教えてください。

A 子どもの頃から、火巫女は和水町の顔であると感じていたので、楽しみと同時に、私で務められるか不安もありました。古墳祭のPRで町内の各施設やメディアを訪問した時に、どの施設でも「火巫女さん頑張ってるね。古墳祭楽しみにしている

よ」と声をかけていただきました。それだけ火巫女という存在は町民の皆さんにとって大きいものなんだと改めて思いました。

古墳祭の日は、町民の皆さんの大きな期待が私の力となり、火巫女として一生懸命頑張ることができました。火巫女ができたことに、とても誇りをもっていますし、今では一生の思い出です。

今年の古墳祭は、50回目の節目を迎えます。火巫女もとてもやりがいがあると思います。舞

Q 副賞（賞金・記念品）は何に使いましたか？

A 賞金は、買い物に使いました。記念品は家に飾っています。一生の宝物です。



堂々とした火巫女の舞



約700人を引き連れて歩く松明行列